

ISO5500X（アセットマネジメント）講習会 2014

ーアセットマネジメント国際規格の発行を踏まえてー

ご案内

主 催： 一般社団法人 京都ビジネスリサーチセンター
後 援： 京都大学経営管理大学院
京都大学大学院工学研究科都市社会工学専攻
公益社団法人 地盤工学会
公益社団法人 土木学会
一般財団法人 日本規格協会
公益社団法人 日本コンクリート工学会
一般社団法人 日本非破壊検査協会

近年、アセットマネジメント研究は学術領域から実践領域まで広範囲に亘って進展しています。社会的にもアセットマネジメントに対する関心が高まる中、アセットマネジメントの国際規格 ISO5500X シリーズ(ISO55000,ISO55001,ISO55002)が2014年1月に発行されました。京都ビジネスリサーチセンターは、ISO5500X に関する国内審議団体として経済産業省から認可を受け、2011年より、その最新動向を、ISO5500X の枠組みに沿って集中講義として紹介し、多くの参加者から継続的参加希望との御意見をいただいております。

4年目となる本年は、最新情報に基づいた国際規格の動向を紹介するとともに、アセットマネジメントの技術やマネジメントシステム、アセットマネジメントの適用事例等を、ISO5500X の枠組みを踏まえた形で紹介します。また、2日目の終了後に、講演者と参加者の皆様に意見・情報交換を行っていただけるよう、意見交換会の場を設けております。

受講対象者は、昨年履修した皆様を含めまして、アセットマネジメント及び ISO 業務に携わる実務者、アセットマネジメントに興味を持つ学生の皆様と考えております。奮ってご参加くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

【日時・場所】平成26年9月1日（月）～ 9月3日（水）：3日間
京都大学 東京オフィス 会議室 (<http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/tokyo-office/about/access.htm>)

【参加費】 法人 54,000円／1口（1口で2名まで参加可能）
個人 32,400円 学生 10,800円

【申込方法】

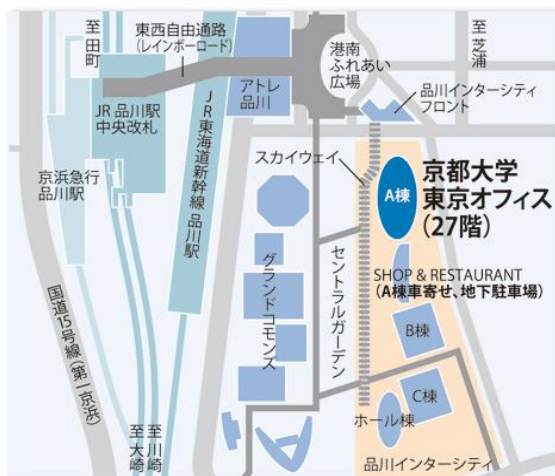
参加希望者は、参加申込書に（<http://kbrc.sakura.ne.jp/summerschool/ss2014> よりダウンロード可能です）必要事項を記入の上、8月25日（月）までに、asset@kbrc.jp まで E-mail にて送付して下さい。その際、メールのタイトルは「アセット2014・企業名（法人参加）/氏名（個人参加）」として下さい。また、参加費につきましては、事前に以下の口座にお振込み下さい。その際、振込者氏名と、参加申込書に記載の法人名／個人名とが相違ないようにご注意ください。定員になり次第、申込受付を終了いたします。

振込先：みずほ銀行 出町支店 普通 口座番号：1161161 名義：一般社団法人京都ビジネスリサーチセンター

申込先：一般社団法人 京都ビジネスリサーチセンター内 アセットマネジメントサマースクール事務局

電話 075-753-3543, E-mail: asset@kbrc.jp

【地図】



【講義プログラム】

第1日目：平成26年9月1日（月）

	10:30-11:00	受付	
	11:00-11:10	開講挨拶	
1時限目	11:10-12:10	アセットマネジメントに何が求められるのか	河野 広隆（京都大学）
2時限目	13:10-14:10	ISO5500Xによるアセットマネジメントの基本	澤井 克紀（京都大学）
3時限目	14:20-15:20	ISOの認定と認証制度	中川 梓（日本適合性認定協会）
4時限目	15:40-16:40	ISOによるアセットマネジメント認証	山本 富夫（日本環境認証機構）
5時限目	16:50-17:30	アセットマネジメントの国際的動向	竹末 直樹（三菱総合研究所）

第2日目：平成26年9月2日（火）

	10:00-10:20	受付	
1時限目	10:30-11:30	ISO5500Xの市場と適用の方法	藤木 修（京都大学）
2時限目	11:40-12:40	ファシリティマネジメント	池田 芳樹（日本ファシリティマネジメント協会）
3時限目	13:40-14:20	プラントマネジメント	安孫子 亨（高圧ガス保安協会）
4時限目	14:30-15:30	メンテナンスからマネジメントへ	小林 潔司（京都大学）
5時限目	15:50-16:50	財務的マネジメント	江尻 良（京都大学）
	18:00-20:00	意見交換会	

第3日目：平成26年9月3日（水）

	10:00-10:20	受付	
1時限目	10:30-11:10	下水道行政におけるISO5500X活用の意義	若公 崇敏（国土交通省）
2時限目	11:20-12:00	ISO5500X実践事例 下水道	水谷 哲也（仙台市）
3時限目	13:00-13:40	橋梁マネジメント	田村 敬一（京都大学）
4時限目	13:50-14:30	都市高速道路のマネジメントシステム	坂井 康人（日本高速道路インターナショナル）
5時限目	14:50-15:30	舗装マネジメント	久保 和幸（土木研究所）
6時限目	15:40-16:20	舗装アセットマネジメントの海外事例	青木 一也（京都大学）
	16:20-16:30	閉講挨拶	

※ 講義プログラムは変更になる場合がございます。予めご了承ください。